




Systems Management Tools And Documentation

バージョン **8.0.1** インストールガイド



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権

著作権 © 2014 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 - 09

Rev. A00

目次

1 バージョン情報.....	4
システム管理ソフトウェア DVD.....	4
管理下システムと管理ステーション.....	4
Systems Management Tools And Documentation DVD.....	4
管理下システムソフトウェア.....	5
管理ステーションソフトウェア.....	5
2 Windows への管理ステーションソフトウェアのインストール.....	8
Microsoft Windows Server 2008 Core および Hyper-V Server への管理ステーションソフトウ ェアのインストール	8
CLI モードでの管理ステーションソフトウェアのインストール.....	8
CLI モードでの管理ステーションソフトウェアのアンインストール.....	9
3 対応 Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、および VMware ESX Server への管理ステーションソフトウェアのインストール.....	11

バージョン情報

管理ステーションソフトウェアインストールガイドは、管理ステーションソフトウェアの概要とインストール手順を説明します。Server Administrator のインストールについての情報は、『Systems Management Tools and Documentation』DVD の『Server Administrator Installation Guide』（Server Administrator インストールガイド）を参照してください。

システム管理ソフトウェア DVD

システム管理ソフトウェアは、次の 3 枚の DVD で構成されています。

- 『Systems Management Tools and Documentation』DVD
- 『Server Updates』DVD
- 『Management Console』DVD

システム管理ソフトウェアをサポートするシステム、これらのシステムによってサポートされるオペレーティングシステム、およびこれらのシステムにインストールできるコンポーネントについての情報は、『Systems Software Support Matrix』（システムソフトウェアサポートマトリックス）を参照してください。

管理下システムと管理ステーション

システム管理ツールの使い方に応じて、システムを次のよう分類することができます。

- 管理下システム
管理下システムとは、Server Administrator（『Systems Management Tools and Documentation』DVD に収録されているシステム管理ツールのひとつ）または Management Console を使用して監視および管理されるシステムです。Server Administrator を実行するシステムは、ローカルに、または対応ウェブブラウザを介してリモートで管理することができます。Server Administrator の詳細については『Dell Systems Management Tools and Documentation』DVD で、『Server Administrator User's Guide』（Dell OpenManage Server Administrator ユーザーズガイド）を参照してください。
- 管理ステーション
管理ステーションとは、Intelligent Platform Management Interface (IPMI) ユーティリティ、Remote Access Controller (RAC) ツール、Dell OpenManage Essentials、または Server Administrator Web Server などのツールを使用して、中央位置から 1 台、または複数の管理下システムをリモートで管理するために使用するノートブック、デスクトップ、またはサーバーです。

Systems Management Tools And Documentation DVD


『Systems Management Tools and Documentation』DVD には、システム管理ソフトウェアが収録されています。システム管理ソフトウェアは、システムコンポーネントの監視、問題の診断、アラートを介した通知、およびリモートでのトラブルシューティングにより、システムの管理を援助します。システム管理ソフトウェアは、管理下システムソフトウェアおよび管理ステーションソフトウェアに分類されます。

管理下システムソフトウェア

次のアプリケーションは管理下システムソフトウェアを構成します。

- サーバシステム管理者

Server Administrator は、Web ブラウザベースのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) とコマンドラインインターフェース (CLI) を使用して、サーバーをローカルおよびリモートで管理できる、包括的な 1 対 1 の帯域内管理ソリューションを提供します。Server Administrator では、サーバ固有のリモートアクセス (RAC) カードとネットワークインターフェース管理コンポーネントがインストールされます。

 **メモ:** 64 ビットのオペレーティングシステムを実行しているシステムで新規インストールを実行すると、64 ビットバージョンの Server Administrator がインストールされます。Server Administrator をアップグレードする場合、32 ビットバージョンの Server Administrator がアップグレードに使用されます。

- Local Remote Access Controller


Local Remote Access Controller は、システムによる電圧、温度、およびファン速度に関する警告またはエラーの電子メールアラートの受信を可能にします。Remote Access Controller は、システムクラッシュの推定原因の診断に役立てるため、イベントデータと最新のクラッシュ画面 (Microsoft Windows オペレーティングシステムを実行しているシステムでのみ使用可能) も記録します。


管理ステーションソフトウェア

次のアプリケーションは、『Systems Management Tools and Documentation』DVD を使ってインストールできる管理ステーションソフトウェアを構成します。

- Active Directory Snap-In

Active Directory (AD) Snap-In ユーティリティは、本 DVD の製品に固有の AD オブジェクトを管理するための、Microsoft Active Directory への拡張スナップインを提供します。


 **メモ:** 32 ビットおよび 64 ビットのインストーラの両方が使用できます。autorun から Active Directory Snap-In をインストールすると、Active Directory Snap-In は、オペレーティングシステムのアーキテクチャに対応したインストーラを起動します。

 **メモ:** 64 ビットのオペレーティングシステムを実行しているシステムで新規インストールを実行すると、64 ビットバージョンの Server Administrator がインストールされます。Server Administrator をアップグレードする場合、32 ビットバージョンの Server Administrator がアップグレードに使用されます。

- BMC/IPMI ユーティリティ

BMC Management Utility (BMU) は、ベースボード管理コントローラ (BMC) または IPMI プロトコルを使用した iDRAC 搭載のシステムでの、リモート管理と設定を提供します。IPMI ユーティリティは、CLI ベースの管理ステーションソフトウェアです。

BMU の詳細については、『ベースボード管理コントローラユーティリティユーザーズガイド』を参照してください。

 **メモ:** 32 ビットインストーラのみが利用可能です。


- RAC ツール

RAC コンソールは、システムにリモート管理機能を提供するために設計された管理ステーションソフトウェアです。ウェブブラウザ、または RACADM コマンドラインインターフェース (CLI) のどちらかを使

用して、RAC ハードウェアへのリモート接続、および RAC 機能へのアクセスが可能です。RACADM CLI は RAC へのコマンドラインユーザーインターフェースです。

RAC は、管理下システムまたは管理ステーションのいずれかにインストールできます。

管理下システムへの RAC のインストールについての情報は、『*Server Administrator Installation Guide*』（Server Administrator インストールガイド）を参照してください。管理ステーションへのインストールについての情報は、『[Windows への管理ステーションソフトウェアのインストール](#)』を参照してください。RAC の詳細については、『*Remote Access Controller User's Guide*』（Remote Access Controller ユーザーズガイド）を参照してください。

 **メモ:** 32 ビットおよび 64 ビット両方のインストーラが使用可能です。RAC ツールが自動実行によってインストールされると、RAC ツールは、オペレーティングシステムのアーキテクチャに対応したインストーラを起動します。

- Systems Build and Update Utility (SBUU)

デルは、Dell Systems Build and Update Utility (SBUU) ではなく、内蔵管理機能である Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller 8 (iDRAC8) の使用を推奨しています。Dell 第 13 世代サーバーでは、SBUU の代わりに Lifecycle Controller が使用されます。Lifecycle Controller 搭載 iDRAC は、オペレーティングシステム導入、および PowerEdge サーバーのライフサイクル管理のための内蔵システム管理アプリケーションです。Dell Lifecycle Controller には、システム起動中に **<F10>** を押すことによってアクセスできます。Lifecycle Controller 搭載 iDRAC8 の ローカル GUI により、プレオペレーティングシステム環境で次の操作を実行することができます。

- ハードウェア設定
- オペレーティングシステムとハイパーバイザーの導入
- ハードウェアアップデート
- ハードウェア診断
- PowerEdge サーバーの簡単メンテナンス

Lifecycle Controller は、すべての 11 G 以降のサーバーに内蔵されています。Lifecycle Controller の機能を使用するためのツールまたはダウンロードは必要ありません。

詳細については、dell.com/support/manuals で入手できる次のマニュアルを参照してください。

- *Dell Lifecycle Controller 2* バージョン<バージョン番号> ユーザーズガイド
- *Lifecycle Controller 2* ウェブサービスインターフェースガイド
- *Lifecycle Controller Integration* のベストプラクティス

- IT Assistant

IT Assistant の代替として、Dell OpenManage Essentials を使用することをお勧めします。Dell OpenManage Essentials(OME) は、次のような改善された機能を提供します。

- システムの検出とインベントリ。
- システムの正常性の監視。
- システムアラートの表示と管理。
- システムアップデートの実行。
- ハードウェアインベントリおよび準拠レポートの表示

Dell OpenManage Essentials の詳細については、サービスプロバイダにお問い合わせください。

- iDRAC サービスモジュール

iDRAC サービスモジュールは、Dell 12 世代以降のサーバにインストール可能な、オプションの簡単なソフトウェアアプリケーションです。iDRAC サービスモジュールを使用すると、サポートされるオペレーティングシステムで機能を設定することができます。iDRAC サービスモジュールは、iDRAC に追加のサーバー管理用データを提供し、OS インタフェースを介してシステム管理データへのアクセスと共に 1 対多のコンソールを提供します。

iDRAC サービスモジュールはまた、追加の監視機能を備えた、GUI、RACADM CLI、および WSMAN 等の iDRAC インタフェースを補完します。詳細については、dell.com/support/manuals に掲載されている『iDRAC サービスモジュール<バージョン番号> インストールガイド』を参照してください。

- Dell OpenManage Deployment Toolkit (DTK)

『Dell OpenManage Deployment Toolkit(DTK)』には、一連のユーティリティ、サンプルスクリプト、およびサンプル設定ファイルが含まれており、Dell システムの導入および設定に使用できます。DTK を使用して、現在の導入プロセスを変更せずに信頼性の高い方法で、プレオペレーティングシステム環境での多数のシステム導入用に、スクリプトベースと RPM ベースのインストールを構築できます。DTK を使用すると、Dell システムに BIOS または UEFI(Unified Extensible Firmware Interface) モードで、オペレーティングシステムをインストールできます。

また、さまざまなシステム機能の設定に使用されるコマンドラインユーティリティの他、DTK は、共通の導入タスクと記録を実行する、サンプルのスクリプトと構成ファイルも提供します。これらのファイルおよびスクリプトは、DTK の Microsoft Windows プレイインストール環境 (Windows PE) と Linux 環境での使用方法を説明します。詳細については、dell.com/support/manuals で使用が可能な次のマニュアルを参照してください。

- *Dell OpenManage Deployment Toolkit* バージョン<バージョン番号> ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Deployment Toolkit* バージョン<バージョン番号> コマンドラインインタフェースリファレンスガイド
- *Dell OpenManage Deployment Toolkit* バージョン<バージョン番号> インストールガイド

Windows への管理ステーションソフトウェアのインストール

1. 管理ステーションアプリケーションをインストールするシステムに、システム管理者権限でログインします。
2. DVD ドライブに『*Systems Management Tools and Documentation*』DVD を挿入するか、ウェブインストーラをダウンロードするための情報についてサービスプロバイダにお問い合わせください。
3. **autorun.exe** を実行します。
 - **メモ:** DVD を使用してインストールを行っている場合は、インストールする管理ステーションアプリケーションを選択し、**インストール** をクリックします。
4. インストールウィザードの手順に従います。
 - **メモ:** リモート RAC (管理ステーションにインストールされた RAC) とローカル RAC (管理下システムにインストールされた RAC) を同じシステムにインストールすることはできません。

Microsoft Windows Server 2008 Core および Hyper-V Server への管理ステーションソフトウェアのインストール

Windows Server 2008 Core または Hyper-V Server オペレーティングシステムは、ソフトウェアコンポーネントのグラフィカルユーザーインターフェイス (GUI) ベースのインストールをサポートしません。Server Core には CLI モードでソフトウェアをインストールしてください。Server Core の詳細については、Microsoft のウェブサイトを参照してください。

- **メモ:** Windows Server 2008 および Windows Vista にシステム管理ソフトウェアをインストールするには、ビルトインの管理者としてログインします。ビルトインの管理者アカウントについては、Windows Server 2008 ヘルプを参照してください。

CLI モードでの管理ステーションソフトウェアのインストール

- **メモ:** CLI モードを使用してタスクを正常に実行するには、**コマンドプロンプト** を管理者として実行してください。

RAC ツールをインストールするには、次のコマンドを使用して MSI ファイルを起動します。


- 32 ビット向け: `msiexec /i RACTools.msi`
- 64 ビット向け: `msiexec /i RACTools_x64.msi`


- **メモ:** 『*Systems Management Tools and Documentation*』DVD :

- **RACTools.msi** ファイルは `SYSMGMT\ManagementStation\windows\DRAC` にあります。
- **RACTools_x64.msi** ファイルは `SYSMGMT\ManagementStation\windows\DRACx64` にあります。

BMU をインストールするには、次のコマンドを使用して MSI ファイルを起動します。

```
msiexec /i BMC.msi
```

 **メモ:** 32 ビットインストーラのみが利用可能です。

 **メモ:** **BMC.msi** ファイルは 『Systems Management Tools and Documentation』 DVD の **SYSMGMT\ManagementStation\windows\BMC** にあります。

Active Directory Snap-In をインストールするには、次のコマンドを使用して MSI ファイルを起動します。

- 32 ビット向け: `msiexec /i ADSnapIn.msi`
- 64 ビット向け: `msiexec /i ADSnapIn_x64.msi`

 **メモ:** 『Systems Management Tools and Documentation』 DVD :

- **ADSNapIn.msi** ファイルは **SYSMGMT\ManagementStation\windows\ADSNapIn** にあります。
- **ADSNapIn_x64.msi** ファイルは **SYSMGMT\ManagementStation\windows\ADSNapInx64** にあります。

管理ステーションソフトウェアのローカライズされたバージョンをインストールするには、コマンドプロンプトにコマンド `msiexec /I <management_station_software>.msi TRANSFORMS=<language_transform>.mst` を入力します

 **メモ:** `<language_transform>.mst` には、次の適切な言語ファイルを置き換えてください。

- 1031.mst (ドイツ語)
- 1034.mst (スペイン語)
- 1036.mst (フランス語)
- 1041.mst (日本語)
- 2052.mst (簡体字中国語)

CLI モードでの管理ステーションソフトウェアのアンインストール

管理ステーションソフトウェアをアンインストールするには、次の表にリストされているコマンドを実行します。

表 1. 管理ステーションソフトウェアをアンインストールするためのコマンド

管理ステーションソフトウェア	アーキテクチャ	コマンド
RAC ツール	32 ビット	<code>msiexec /x RACTools.msi</code> (または) <code>msiexec /x {078E77F2-F718-4A8B-9268-DA6FB6C56C2E}</code>
	64 ビット	<code>msiexec /x RACTools_x64.msi</code> (または) <code>msiexec /x {62AC58AC-9399-440D-8D36-CDEAD4AB0CAD}</code>
BMU	32 ビット	<code>msiexec /x BMC.msi</code>

管理ステーションソフトウェア	アーキテクチャ	コマンド
		(または)
		<code>msiexec /x {2EC4AF0E-23A9-4584-A0B3-E5146CF26B6A}</code>
	64 ビット	適用なし
Active Directory Snap-In	32 ビット	<code>msiexec /x ADSnapIn.msi</code> (または)
		<code>msiexec /x {A43476A4-2111-41E4-A40F-A958499C3C57}</code>
	64 ビット	<code>msiexec /x ADSnapIn_x64.msi</code> (または)
		<code>msiexec /x {E5F22347-6D63-4598-AA46-FF748F313D84}</code>

対応 Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、および VMware ESX Server への管理ステーションソフトウェアのインストール

Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、および VMware ESX Server オペレーティングシステムでサポートされるのは、RAC ツールおよび BMU のみです。


Red Hat Enterprise Linux 5 オペレーティングシステムを実行するシステムでは、DVD が **-noexec mount** オプションで自動的にマウントされます。このオプションは DVD からの実行ファイルの実行を許可せず、DVD-ROM を手動でマウントしてから、これらの実行ファイルを実行する必要があります。

BMU をインストールするには、**SYSMGMT/ManagementStation/linux/bmc** ディレクトリに移動し、次のコマンドでオペレーティングシステムに固有の BMU RPM をインストールします。

- Red Hat Enterprise Linux を実行するシステムには、`rpm -ivh osabmcutil*-RHEL-*.rpm` と入力します。
- SUSE Linux Enterprise Server を実行するシステムには、`rpm -ivh osabmcutil*-SUSE-*.rpm` と入力します。

最新バージョンの RAC ツールをインストールするには：

1. 既存の IPMI ツールをアンインストールするには：
 - a. 既存の IPMI ツールをクエリします：`rpm -qa | grep ipmitool`
IPMI ツールがすでにインストールされている場合、クエリは `ipmitool-x.x.xx-x.x.xx` を返します。
 - b. IPMI ツールをアンインストールするには、次の手順を実行します。
 - SUSE Linux Enterprise Server および VMware ESX Server が実行されるシステムで、`rpm -e ipmitool-x.x.xx-x.x.xx` と入力します。
 - Red Hat Enterprise Linux 5.x を実行するシステムには、`rpm -e OpenIPMI-tools` と入力します。
 - Red Hat Enterprise Linux 6.x を実行するシステムには、`rpm -e ipmitool` と入力します。

 **メモ:** 既存の IPMITOOL によって行われた設定は維持されます。
2. **SYSMGMT/ManagementStation/linux/rac/<OS>** ディレクトリに移動し、コマンド `rpm -ivh *.rpm` を入力します。